

県立広島大学大学院（MBA プログラム） 専任教員募集要項

- 1 所属及び職名 大学院経営管理研究科 ビジネス・リーダーシップ専攻
教授、准教授又は講師 1名

(任期：3年とする。ただし、任期満了前に本人の意向を確認の上、任期中の業績などの審査結果により、任期の定めのない、又は、任期を更新する教員として手続きを行う場合がある。なお、任期の更新は1回に限る（更新による再任の任期は2年）。再任の任期満了前に本人の意向を確認の上、任期中の業績などの審査結果により、任期の定めのない教員として手続きを行うことができる。)

- 2 公募分野 ICTと中小・中堅規模組織の経営

- 3 担当業務及び予定授業科目

○ 大学院担当予定科目

- ・ ICTと中小・中堅規模組織の経営（仮称※）
- ・ プロジェクト研究2（ゼミ）

(※ 中小・中堅規模組織（企業・非営利組織を含む）がICTを効果的に取り入れた経営・オペレーションを企画・立案し、実行するための実践的な知識・技能を修得することを目的とした新科目の設置を検討中)

上記に加えて、令和7年度又はそれ以降のカリキュラムで新設予定の中小・中堅規模組織に関する経営やマネジメントに係る科目等を担当する可能性がある。（応募者の専門分野等に基づき調整予定。）

その他、学部の授業を担当する場合がある。

○ 大学業務

研究科内での各種委員会業務（教務、学生募集・広報、国際交流等）、入試業務、企業訪問・セミナーや大学説明会等学生募集に係る業務

ICTを核とした経営、中小・中堅規模組織の経営に関する研究や教育プログラムの企画・開発・運営（p.3に記載の「SMOフロンティア研究所」参照）

○ 地域・産学連携業務

市町での経営人材養成講座（履修証明プログラムを含む）の企画運営・講師や企業連携等の地域貢献活動

- 4 応募資格

次の（1）、（2）及び（3）又は（1）、（2）及び（4）を満たす者

- （1） 社会人学生に対し実践的な教育を行えると共に、英語での授業が可能である者
- （2） 専門分野において学外から研究資金を獲得できる先端性があること
- （3） 企業等において5年以上の専門分野における実務経験者であり、その専門分野において高度な実務能力と体系的な知見を有する者
- （4） 修士の学位を有し、博士に準ずる研究業績を有する者。なお、博士の学位を有する者が望ましい。

【求める人材像の一例】

(応募にあたり、以下は**必須項目ではありません**。)

- 大企業ではない、中小・中堅規模組織における IT 化・ICT の活用、DX 事業の推進などについて、経営職又は上位管理職としての実務経験をお持ちの方
- IT/ICT/DX 分野において、中小・中堅規模組織に向けた企業・組織コンサルティングの実務経験をお持ちの方
- MBA などの経営系の専門職学位課程の修了等、実践経営に関する修士号の学位をお持ちの方

上記の他、中小・中堅規模組織における生産性向上や新規事業創出を目的とした IT 化・ICT 活用に係る教育プログラム開発のための調査・研究、並びに授業科目・講座の企画・運営等のマネジメントを行うことに必要な実務経験と熱意をお持ちの方

5 応募締切日 令和 7 年 1 月 6 日 (月) (応募締切日の日本標準時間 17:00 必着)

6 採用予定日 令和 7 年 4 月 1 日

7 提出書類

以下の全書類を JREC-IN Portal の「Web 応募」機能により提出してください【注 1】。Web 応募された場合は別途、その旨を担当者まで e-mail にてお知らせください【注 2】。

【注 1】

JREC-IN Portal の「Web 応募」で添付できるファイルサイズには制限があります(最大で 5 つのファイルまで)。

(「Web 応募」機能の詳細については、JREC-IN Portal ホームページを必ずご確認ください。) 推薦書等、データで提出できない応募書類がある場合には、封筒に「応募書類(ICT と中小・中堅規模組織の経営) 在中」と朱書きし、簡易書留により令和 7 年 1 月 6 日(月)(当日消印有効)までに送付してください。

【注 2】

Web 応募が難しい場合は事前に「9 応募書類提出先と問い合わせ先」にご相談ください。

- | | |
|--|-------|
| (1) 履歴書(別紙様式 1) | 1 通 |
| (2) 教育研究業績書(別紙様式 2) | 1 通 |
| (3) 著書又は主要論文(別刷り又はコピー可) | 3 編以内 |
| ※ (2) の教育研究業績書の番号を○で囲むこと | |
| (4) 研究費(外部資金)の取得状況(別紙様式 3) | 1 通 |
| ※ 代表、分担を明示し、取得順に記載のこと。取得なしの場合は不要。 | |
| (5) 本学での教育・研究に対する抱負(A4、1,000 字以内、別紙様式 4) | 1 通 |
| ※ 担当可能科目も記載のこと | |
| (6) 職務経歴書(様式任意) | 1 通 |
| ※ 業務名称、役職、業務内容を含む、年代順に主要なものを記載のこと。
実務経験のない場合は不要 | |
| (7) 応募者の連絡先(住所、電話番号、E-mail アドレス)を明記した書類 | 1 通 |
| ※ 様式任意 | |

(注意事項)

- ◎ 上記(1)、(2)については、別紙「応募書類作成に当たっての留意事項」に留意して作成してください。
- ◎ 必要に応じて追加資料の提示を求める場合があります。
- ◎ 指定様式については、本学ホームページ (<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/>) からダウンロードしてください。

8 審査方法

- 本学教員選考基準に基づき、書類審査及び面接（模擬講義等を予定）を行います。模擬講義においては、英語での実施となる場合があります。
- 面接対象者には、別途面接実施日を連絡いたします。
- 必要に応じて二次面接を行います。
- 面接審査（二次面接を含む。）に要する費用は支給しません。
- ※ 面接は、面接者の自宅等からビデオ通話システム（Zoom 等）を利用するオンライン形式とする場合があります。

9 応募書類提出先・問い合わせ先

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目 1-71

広島県公立大学法人本部総務課

E-mail : honbusoumu@pu-hiroshima.ac.jp

問い合わせは E-mail でお願いします。

10 勤務地

県立広島大学広島キャンパス（広島市南区）

11 その他

- (1) 応募書類は原則として返却しません。
- (2) 応募書類に記載された個人情報とは、選考目的以外には使用しません。
- (3) 本学は広島県公立大学法人が設置する大学です。

【県立広島大学大学院経営管理研究科 (HBMS) の概要について】

- ・通称 HBMS (「Hiroshima Business and Management School」の略)
- ・平成 28 年 4 月開設した中国エリアで唯一、MBA の学位が取得できる経営系専門職大学院 (ビジネススクール)
- ・入学定員：25 名
- ・働きながら学ぶ社会人学生に対し、平日夜間、土日・祝日、及び大学が定める夏季・春季休業期間中にも集中授業等を開講

【SMO フロンティア研究所について】

- ・令和 6 年 7 月 20 日 (「中小企業の日」)、HBMS に中小・中堅規模組織 (SMO※) に特化した教育プログラムの開発や調査研究等を推進する組織として「SMO フロンティア研究所」を開設。(※SMO (エスエムオー) : Small and Medium-sized Organizations の略)
- ・同研究所では現在、「経営戦略研究会」・「人事・組織研究会」・「マーケティング研究会」・「共生社会研究会 (非営利組織の研究)」の 4 分野の研究が開始されている。これに加えて、SMO 組織の経営課題の一つが ICT と認識であり、同分野の教員を採用すると共に、同研究会の設置を予定している。

- プレスリリースは以下のとおり。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/press-release/pr240719.html>

【HBMS の詳細は、以下 URL (HBMS ホームページ) を参照してください。】

<https://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/>